

温度調節機能付き 電気ケトル 0.8L

型番 MJ-KEC08

家庭用

取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書にしたがって正しくお使いください。
- 「安全上のご注意」は、ご使用の前にお読みください。
- 取扱説明書は、いつでも見られるように保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1
使用上のご注意	3
各部のなまえ	4
使いかた	5
お手入れ	8
故障かな？と思ったら	10
保証とアフターサービス	11
仕様	12

保証書付

日本国内専用
Use only in Japan.

安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害や物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の分類

本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

△ 警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

△ 注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

 は、してはいけない「禁止」の内容を示します。

 は、必ず実行していただく「強制」の内容を示します。

△ 警告

 **包装用のビニール袋は子どもや幼児の手の届くところに置かない**

誤ってかぶると窒息のおそれがあり、大変危険です。

子どもや操作に不慣れな方、補助が必要な方だけで使わせない。また、乳幼児の手が届くところで使用しない感電・やけど・けがのおそれがあります。使いかたを充分に理解した保護者や介護者の監視の下で使用してください。

乳幼児に電源ベース接続部をなめさせない

感電のおそれがあります。



分解・修理・改造をしない

感電・けがのおそれがあります。修理は、お近くの無印良品店舗にご相談ください。

異常・故障時



異常・故障時は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、感電・やけど・けがのおそれがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

お近くの無印良品店舗に点検・修理を依頼してください。

- ・異音や異臭、煙が出る
- ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・本体から水が漏れる

電源プラグ・電源コード・電源ベースについて

 **電源プラグや電源コードに傷をつけない**
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、ものを載せる、挟み込むなどしない。

感電・やけど・けがのおそれがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・やけど・けがのおそれがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。



電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
感電・けがのおそれがあります。



交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

タコ足配線、他の器具と併用すると分岐コンセント部の異常発熱により、発火・火災の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込み不良により、感電・やけど・けがのおそれがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。



専用の電源ベース以外は使用しない。
また、電源ベースを他の機器に使用しない。

発火・火災・故障などの原因となります。

⚠ 警告



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
絶縁劣化による感電のおそれがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電のおそれがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電のおそれがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

使用について



次のような場所では使用しない

- 不安定な場所
- 熱に弱いテーブルや敷物の上
- 壁やカーテン、家具の近く
- 火気の近く
- 水がかかりやすい場所
- 底面がぬれるような場所
- 直射日光が長時間あたる場所

転倒し、湯が流れ出てやけど・感電のおそれがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。

本体が熱くなることによる変形、蒸気や熱によるテーブル、敷物、壁、カーテン、家具の変色や変形の原因となります。

水以外のものを入れない

お茶・牛乳・酒・ティー/バッグ・インスタント食品・レトルト食品・備長炭などを入れない。泡立って噴きこぼれ、やけどのおそれがあります。また、焦げつき・腐食・故障の原因となります。

氷を入れて保冷用として使用しない

冷たい水や氷を入れると結露が生じ、感電のおそれがあります。また、故障の原因となります。

満水目盛以上の水を入れない

湯が噴きこぼれ、やけどのおそれがあります。

本体を電源ベースに載せたまま、水を入れない

電源ベースが浸水し、発火・発煙のおそれがあります。

蛇口から直接水を入れない

本体底面に水がつくと、感電・ショート・発火・火災・故障の原因となります。

本体底面をぬらさない

感電・ショート・発火・火災・故障の原因となります。

注ぎ口や蒸気口をふきんなどでふさがない

湯が噴きこぼれ、やけどのおそれがあります。

湯沸かし中は蒸気口や注ぎ口に触れない。手や顔を近づけない

蒸気により、やけどのおそれがあります。

一気に傾けて注がない

湯が勢いよく出てやけどの原因となります。

本体や電源ベースに衝撃を加えない

- 落としたり、ぶつけたりしない
- 転倒させない
- 傾けたり、ゆすったりしない
- ふたを持って移動しない

湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。

直火(ガス台等)や電気ヒーター、電磁(IH)調理器、電子レンジなどで使用しない

火災・変形・熱変色・故障の原因となります。

電源ベース接続部にピンを差し込まない

感電・やけど・けがのおそれがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。

ふたを開けたまま湯沸かししない

噴きこぼれや蒸気でやけどのおそれがあります。

湯沸かし中は、

- ふたを開けない
- 湯や水をつぎ足さない
- 本体を移動させない
- 湯を注がない

湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。

給湯ロックレバーが閉じた状態でも本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしない

注ぎ口から湯が出て、やけどのおそれがあります。

⚠ 警告



湯沸かし中は、本体やふたに触れな
い。湯沸かし直後は、ふたを開ける
ときに出る蒸気に触れない
やけどのおそれがあります。



本体や電源ベースを水につけたり、
水をかけたりしない。水洗いしない
感電・やけど・けがのおそれがあります。ま
た、ショート・発火・火災・故障の原因とな
ります。



ふたを「カチッ」と音がするまで確実
に閉める

噴きこぼれたり、湯を注ぐときや倒れたとき
にふたが外れたりして、やけどのおそれがあ
ります。

お手入れは本体が冷えてから行なう
高温部に触れると、やけどのおそれがあります。

本体を持ち運ぶときは、ふたを閉め
給湯ロックをしてハンドルを持つ
湯がこぼれたり落下したりして、やけど・け
がのおそれがあります。

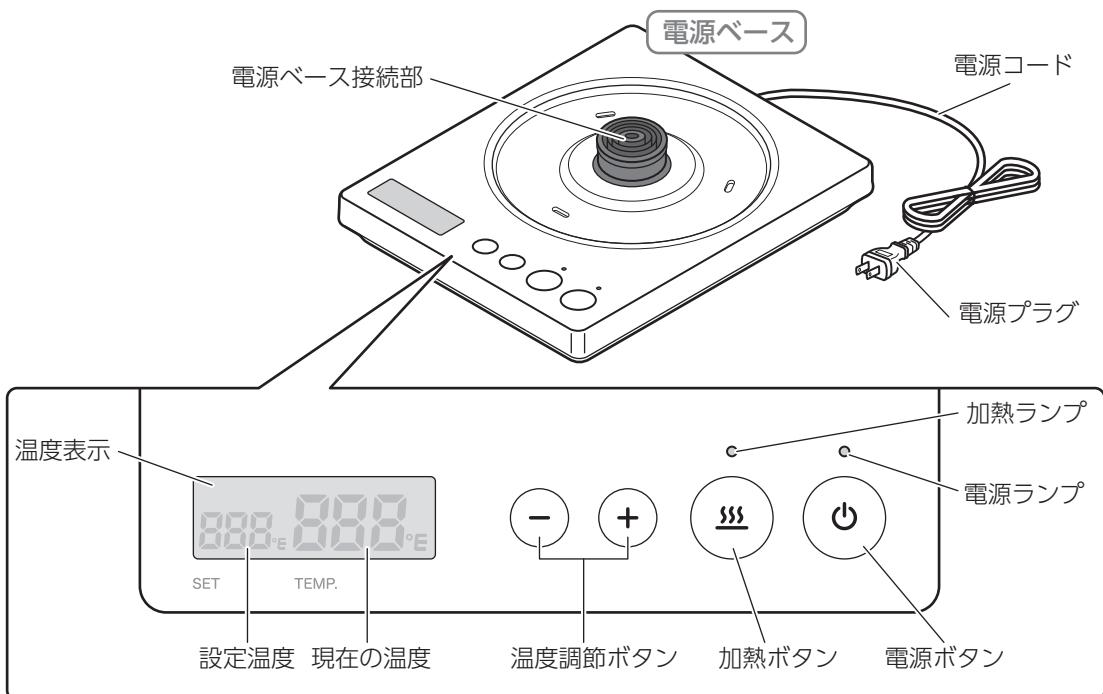
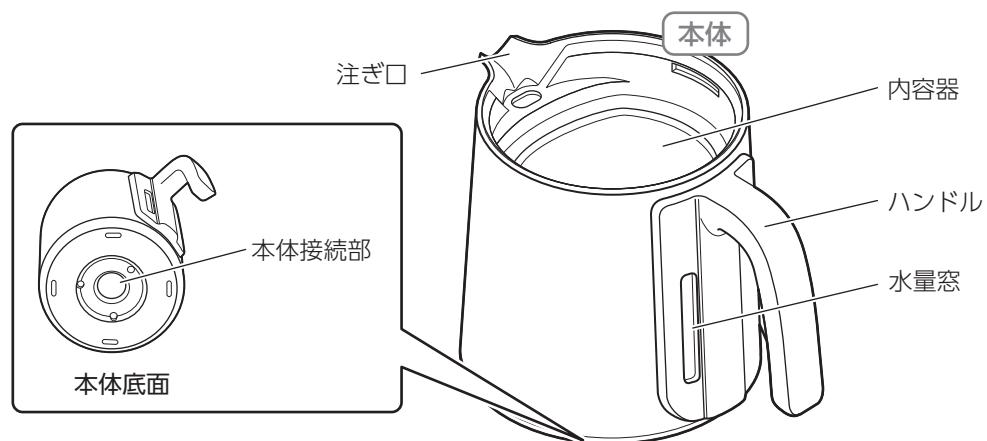
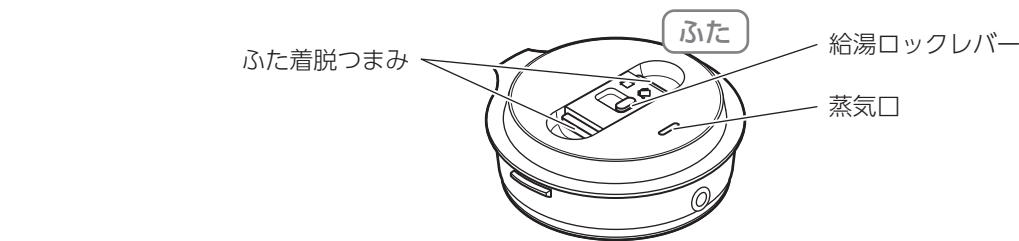
本体は電源ベースの中央にしっかり
載せる
転倒し、湯が流れ出てやけどのおそれがあ
ります。

使用上のご注意

- 本体容器に湯を残さないでください。
放置すると変色・腐食・においの原因となります。
- 空だきをしないでください。
水が入っていないときには、空だき防止用の安全装置が作動し電源が切れますが、熱変色・故障の原因となります。
空だきをしてしまった場合はすぐに水を入れずに、本体の温度が充分下がってから入れてください。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機を使わないでください。
故障や変形の原因となります。
- お手入れの際に、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、漂白剤、化学ぞうきん、たわ
しなどは使わないでください。
表面を傷つけたり、部品の変形や割れの原因となります。
- 本機は、以下の方が単独で使用することを想定していません。安全のため、管理者または保護者の
下で使用してください。
 - 幼児や子ども
 - 補助が必要な方
 - 使いかたに不慣れな方特に幼児や子どもは本機で遊ばないように注意してください。
- 電源コードが破損した場合、コードの交換は、危険を防止するために製造業者もしくはその代理店ま
たは同等の有資格者によって行なわなければなりません。お近くの無印良品店舗にご相談ください。
- 本機は、家庭内および次のような類似用途でご使用ください。
 - 店舗、事務所および他の作業環境内のスタッフ用台所区域
 - 農家
 - ホテル、モーテルおよび他の住居タイプの環境での顧客が使用するもの
 - 朝食付き簡易宿泊施設(ベッドおよび朝食付きホテル)タイプの環境

各部のなまえ

各部のなまえ



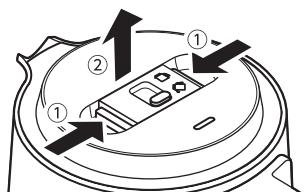
使いかた

ご使用の前に

- 初めて使用するときや、しばらく使用していないかったときは、使用前に内容器を水またはぬるま湯でよくすすいでください。
- 初めて使うときは、湯がにおうことがあります。使用とともににおいは減少します。気になるときは2~3回沸とうさせた後、湯を捨ててください。

1 ふたを開ける

ふた着脱つまみを矢印の方向につまみながらふたを持ち上げます。

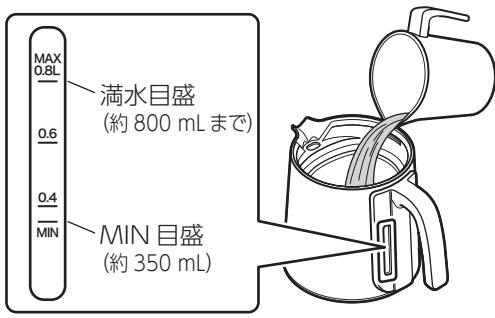


2 水を入れる

別の容器で水を必要な量だけ入れます。水量はMIN目盛り(350 mL)以上、800 mL以下でご使用ください。

メモ

MIN目盛り以下の水量で加熱した場合、加熱完了後、ヒーターの余熱で設定した温度よりも水温が上がることがあります。

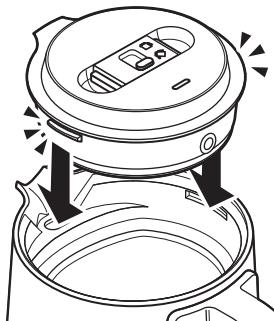


⚠ 警告

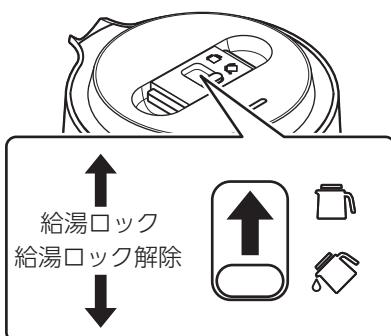
- 満水目盛以上の水を入れない**
湯が噴きこぼれ、やけどのおそれがあります。
- 本体を電源ベースに載せたまま、水を入れない**
電源ベースが浸水し、発火・発煙のおそれがあります。
- 蛇口から直接水を入れない**
本体底面に水がつくと、感電・ショート・発火・火災・故障の原因となります。
- 本体や電源ベースを水につけたり、水をかけたりしない。水洗いしない**
感電・やけど・けがのおそれがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。
- 本体底面をぬらさない**
感電・ショート・発火・火災・故障の原因となります。

3 ふたを閉める

- 注ぎ口の形状に合わせ、左右のツメが「カチッ」と音がするまで確実に閉めます。

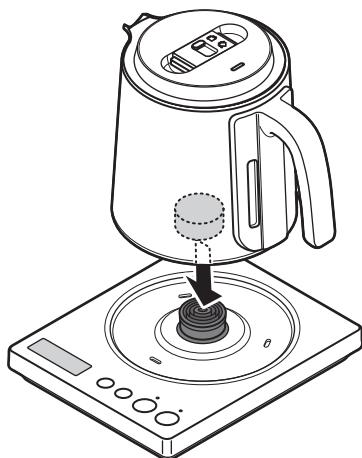


- 給湯ロックレバーを「給湯ロック(□)」にします。



4 本体を電源ベースに載せる

電源ベースを水平な場所に設置してから、電源ベース接続部と本体接続部を合わせてセットします。正しくセットしないと電源が入りません。

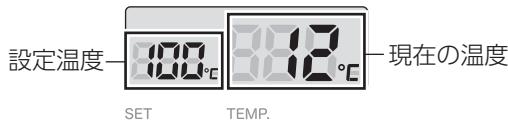


5 電源プラグをコンセントに差し込む

確認音が「ピッ」と鳴ります。

6 電源ボタン (○) を押す

電源が「ON」になり、電源ランプと温度表示が点灯します。

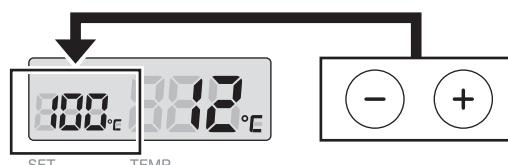


メモ

- 本体を電源ベースに載せていない場合、電源はONになりません。
- 設定温度は、前回使用時に設定した温度が表示されます。
- 室温などの使用条件により、実際の水温と表示される水温に差が生じる場合があります。

7 温度を設定する

温度調節ボタン (+) / (-) を押して、温度を設定します。



温度調節ボタンを押すごとに、5°C単位で設定温度が切り換わり、40°C～100°Cに設定できます。

40°C ▶ 45°C ▶ 50°C ▶ 55°C ▶ ... 100°C

自動OFF機能

本体や電源ベースのボタン操作をしない状態で30分経過すると、自動的に電源が「OFF」になります。

8 加熱ボタン (■) を押す

確認音が「ピッ」と鳴り、湯沸かしを開始します。湯沸かし中は、加熱ランプが点灯します。

水が設定温度になると、確認音が「ピー、ピー、ピー」と鳴り、湯沸かしが完了します。



SET TEMP. SET TEMP.

⚠ 警告

給湯ロックレバーが閉じた状態でも本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしない
注ぎ口から湯が出て、やけどのおそれがあります。

湯沸かし中は蒸気口や注ぎ口に触れない。手や顔を近づけない
蒸気により、やけどのおそれがあります。

湯沸かし中は、本体やふたに触れない。湯沸かし直後は、ふたを開けるときに出る蒸気に触れない
やけどのおそれがあります。

メモ

- 水が沸とうするまでの時間は、水量・水温・室温などによって異なります。
- 湯沸かし中、設定温度は変更できません。設定温度を変更したいときは、湯沸かしを中断してから変更してください。
- 湯沸かし中に本体を電源ベースから外すと、湯沸かしが停止し、電源が「OFF」になります。
- 水が入っていない状態で湯沸かしを開始すると、空だき防止用の安全装置が作動し、電源が「OFF」になります。

湯沸かしを中断する

- 1) 湯沸かしを中断したいときは、加熱ボタン(▲)を押してください。
確認音が「ピッ」と鳴り、湯沸かしが停止します。
- 2) 湯沸かしを再開するときは、再度加熱ボタン(▲)を押してください。

9 湯を注ぐ

- ふたがしっかりと閉まっていることを確認します。
- 1) 本体を、電源ベースから外します。
電源が自動的に「OFF」になります。
 - 2) 給湯ロックレバーを「給湯ロック解除(△)」にします。



- 3) 湯を注ぎます。



- 4) 給湯ロックレバーを「給湯ロック(△)」にします。

△ 警告

-  一気に傾けて注がない
湯が勢いよく出てやけどの原因となります。

10 残り湯を捨てる

内容器に残った湯を捨てて、空にしてください。
使用後は、お手入れしてください。(P.8)

メモ

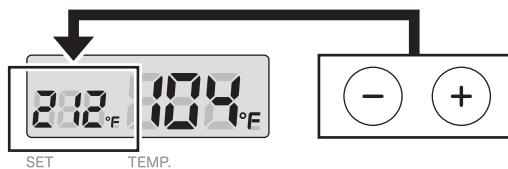
- ・本機に保温機能はありません。湯沸かしが完了してから放置すると、湯は冷めます。
- ・湯沸かし後、湯を入れたままにすると本体やふたが熱くなりますが、故障ではありません。
- ・本体容器に湯を残さないでください。放置すると変色・腐食・においの原因となります。

11 電源プラグを抜く

華氏(°F)表示への変更

温度調節ボタンの(+)と加熱ボタン(▲)を約4秒間長押しすると、温度表示の単位を摂氏(°C)と華氏(°F)で切り換えることができます。

温度調節ボタン(+/−)を押して、温度を設定します。



温度調節ボタンを押すごとに、9°F単位で設定温度が切り換わり、104°F～212°Fに設定できます。

104°F ▶ 113°F ▶ 122°F ▶ 131°F ▶ ... 212°F

メモ

- ・設定温度を、現在の温度よりも低く設定すると、加熱ボタンを押しても湯沸かしは開始されません。
- ・温度調節ボタンを長押しして、設定温度を変更することもできます。

お手入れ

お手入れは、必ず電源プラグを抜き、残り湯を捨て、本体が冷めてから行なってください。

⚠ 警告



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電のおそれがあります。



本体や電源ベースを水につけたり、
水をかけたりしない。水洗いしない
感電・やけど・けがのおそれがあります。
また、ショート・発火・火災・故障の原因
となります。

メモ

- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機を使わないでください。
故障や変形の原因となります。
- お手入れの際に、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、漂白剤、化学ぞうきん、たわしなどは使わないでください。
表面を傷つけたり、部品の変形や割れの原因となります。

本体外側・ふた・電源ベース

水に浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。

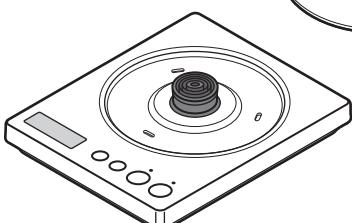


ふた

本体外側



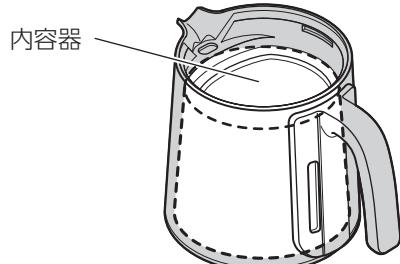
本体



電源ベース

内容器

内容器の半分程度まで水またはぬるま湯を入れ、柔らかいスポンジで汚れを拭き取つてから水ですすいでください。



本体

ミネラルウォーターやアルカリイオン水（ミネラル分を多く含む水）を沸かしたときは、内容器にミネラル成分が付着しやすいため、より頻繁にお手入れしてください。

ミネラル成分について

長く使用していると、水に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）が内容器に付着して次のようになることがあります。健康に影響はありません。

- 白い浮遊物が浮く
- 乳白色、黒点、虹色などの変色
- 赤さび状のはん点（もらいさび）
- ざらつき

ミネラル成分がたまると、湯が出にくくなったり、湯沸かし中の音が大きくなったりする原因となります。また、付着したミネラル成分がはがれて、本体の湯や蒸気の出口をふさぎ、故障の原因となります。

クエン酸洗浄のしかた

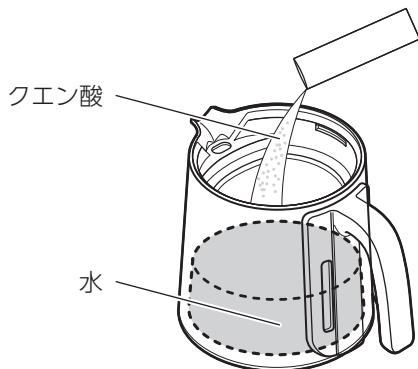
内容器のにおいが気になる場合や、通常のお手入れでは汚れが落ちにくい場合は、クエン酸洗浄をしてください。

メモ

- 1~3ヶ月に1回を目安に行ってください。
- 洗浄用クエン酸は、薬局などでお買い求めください。

1. クエン酸約50 g (大さじ約3~4杯) を内容器に入れてから、水を満水目盛 (約800 mL) まで入れます。

湯は入れないでください。



2. ふたを閉めます。
3. 本体を電源ベースに載せ、電源プラグをコンセントに差し込みます。
4. 電源ボタンを押し、設定温度を100°Cに設定し湯沸かしします。(P.5)
5. 沸とう後、約1時間放置します。
2時間以上放置しないでください。故障の原因となります。
6. 電源プラグを抜きます。
7. ふたを開けて、湯を捨てます。
8. 柔らかいスポンジで汚れをこすり落とし、よくすすぎます。
汚れが落ちにくいときは、再度クエン酸を入れて手順1~7を繰り返します。
9. クエン酸のにおいをとるために、水だけで通常の湯沸かしを行ない(P.5)、ふたをした状態で湯を捨てます。

長期間使用しないとき

お手入れ後、内容器や各部を充分に自然乾燥させてください。虫やほこりなどが入らないように、ポリ袋などで密閉して保管してください。

故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

故障かな？と思ったら

こんなときは？	考えられる原因	処置	参考
湯が沸かない 電源が入らない	電源がOFFになっている。	電源ボタンを押してください。	P.6
	本体が電源ベースに、正しく載っていない。	本体を電源ベースに正しく載せてください。	P.6
	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。	P.6
	設定温度が現在の温度よりも低い。	設定温度を現在の温度よりも高くするか、冷ましてください。	P.6
電源がすぐに切れる	空だきしている。	水を入れてから、電源ボタンを押してください。	P.6
注ぎ口や蒸気口から湯が噴きこぼれる	満水目盛を超える量の水が入っている。	水を満水目盛以下に減らしてください。	P.5
湯に白いものが浮遊している 内容器が汚れている 内容器の側面がはがれている ように見える	水アカが付着している。	内容器をお手入れしてください。	P.8
	ミネラル分が多い水やアルカリイオン水を加熱すると、ミネラル成分が結晶となり白く見えることがあります、有毒ではありません。		P.8
湯沸かし時の音が大きい	内容器に水アカが付着している。	内容器をお手入れしてください。	P.8
使用後しばらくすると音がする	熱せられた部品が冷める音で、故障ではありません。		-
本体の底から水滴が垂れる	満水目盛を超える量の水が入っている。	水を満水目盛以下に減らしてください。	P.5
湯がにおう	水道水に含まれる消毒用塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。		-
	初めて使用するとき、またはしばらく使用していなかったとき、樹脂などのにおいが移ることがあります。使用とともににおいは減少します。		-
	においが強いものの近くやビニールシートなどの上で使用した場合、湯においが移ることがあります。		-
赤さび状のはん点がつく	水に含まれる鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	内容器をお手入れしてください。	P.8

上記以外の症状や、確認しても症状が改善しない場合は、お近くの無印良品店舗に修理をご依頼ください。

保証とアフターサービス

・保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。

レシート貼付欄に「保証書貼付用レシート」を貼り付けて、お買い上げ日、お客様名などご記入のうえ、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

・修理を依頼されるとき

・保証期間中

商品に保証書を添えてお近くの無印良品店舗にご持参ください。保証規定に則り無償修理します。

・保証期間が過ぎているとき

お近くの無印良品店舗にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償修理します。

・補修用性能部品の保有期間

温度調節機能付き電気ケトルの補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

長年ご使用の電気ケトルの点検を！		
愛情点検 	<p>このような症状はありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 水漏れする。 • 電源プラグや電源コードが異常に熱い。 • 電源コードに傷が付いている、または電源コードを動かすと通電しない。 • 蒸気が10分以上出続け、電源スイッチが切れない。 • その他の異常・故障がある。 	 <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 使用中止 </div> <p>故障や事故防止のため、電源プラグを抜いてお近くの無印良品店舗にご相談ください。</p>

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様の個人情報は株式会社良品計画（以下「当社」）の個人情報保護方針に基づき適切に管理します。また、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、お客様の同意がない限り、第三者へ開示しません。

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理を目的に、当社および関係会社で使用します。

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をします。

仕様

型番	MJ-KEC08
電源	AC100 V
定格消費電力	1300 W 50 Hz/60 Hz
定格容量	800 mL
外形寸法	幅：約201 mm 奥行：約219 mm 高さ：約189 mm (電源ベースを含む) 約167 mm (電源ベースを含まず)
質量	約1.0 kg (電源ベースを含む) / 約660 g (電源ベースを含まず)
コード長	約73 cm

保証書

品名	温度調節機能付き 電気ケトル 0.8 L
型番	MJ-KEC08
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
保証期間	お買い上げ日： 年 月 日より 本体1年間 (消耗品を除く)
レシート貼付欄	

見本

お買い上げ日が確認できない場合は無効です。

保証規定

- 取扱説明書や本体貼付ラベルなどにしたがった正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、無償で修理（または当社の判断により交換）いたします。製品、保証書および保証書貼付用レシートをご持参のうえ、お近くの無印良品店舗に修理をご依頼ください。
無印良品ネットストアで購入した場合、保証書貼付用レシートは発行されません。お買い上げ日はマイページの「購入履歴」をご提示ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書がない場合
 - 保証書にお名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日の記入がない場合または字句を書き換えられた場合

- 保証書貼付用レシートがない場合またはお買い上げ日の確認ができない場合
- 保証書が本製品のものではない場合または本製品のものであると確認できない場合
- 一般家庭以外（例：業務用の長期間使用、車両・船舶などへの搭載）での使用や指定外の動作環境での使用による故障および損傷
- 誤った使いかた、お客様自身または当社指定以外の修理業者等による修理その他不当な修理や改造、他の機器から受けた障害等による故障および損傷
- お買い上げ後の落下、移設、輸送等に起因する故障および損傷
- 使用後の傷、変色、汚れおよび保管上の不備による損傷
- 火災、地震、風水害、落雷その他天災地変および塩害、ガス害、異常電圧等の外部的要因その他不可抗力による故障および損傷
消耗部品の交換

(1)～(10)に該当すると当社が判断した場合

に際し、再生部品や代替部品を使用する場合があります。交換した本体や部品は回収させていただきます。

- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は、上記に明示した期間・条件の下で無償修理をお約束するものであり、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 修理やアフターサービスなどに関するご不明点がある場合は、お近くの無印良品店舗またはお客様相談室にお問い合わせください。
- 保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 保証書への記入内容は、当社の個人情報保護方針に基づき、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために利用する場合があります。

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画

お客様相談室  0120-14-6404

www.muji.com